

DVFS-MR100 停波検知器

- 日本エレクトロニクスシステムズ株式会社（NES）と共同開発により実現した製品です。
- 受信したレベルを基準に、LOW レベル（信号低下検知）、OFF レベル（停波検知）を個別に設定することが可能です。その閾値より低下した時に、異常アラームの接点を出力する監視装置です。
- 検知できる周波数は 50MHz ~ 880MHz と、広帯域にカバー。
- 入力レベルは -30dBm までリニア検知が可能です。
- 液晶画面表示で入力レベルが確認でき、閾値設定も用意にできます
- レベル設定スイッチを ON にするとアラーム出力を行わない仕様になっています。メンテナンスや点検などの作業時に余計なアラーム通知が無く、スムーズに作業が行えます。
- 装置内部の電源部は 2 重化されており放送機器としての信頼性が担保されています。

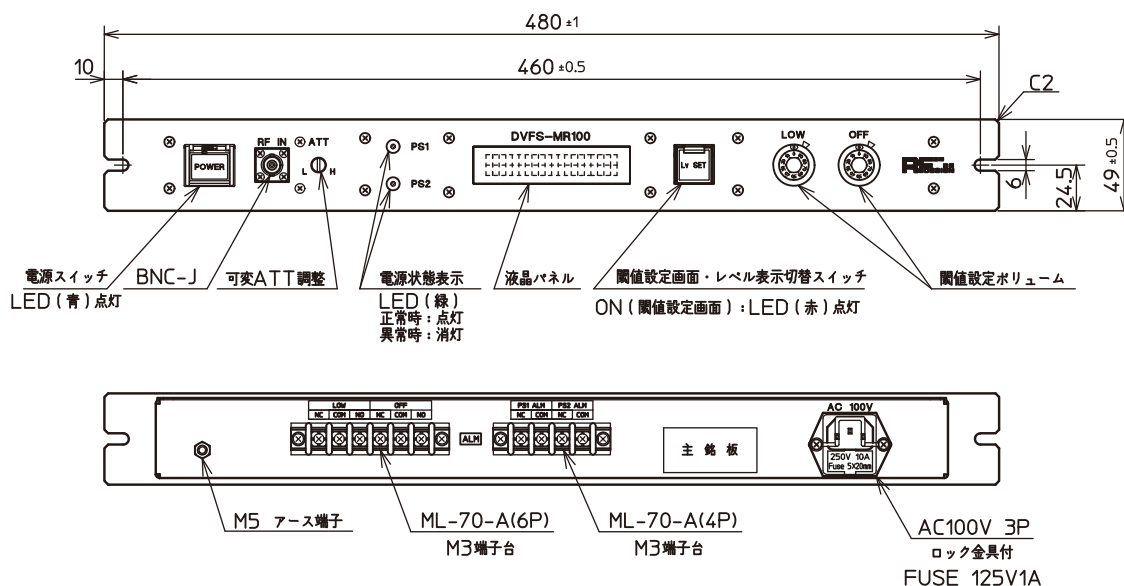


DVFS-MR100

○機器仕様

周波数範囲	50 ~ 880 MHz
入力レベル範囲	0dBm ± 10dB (-10 ~ +10dBmの範囲)
入力レベル設定	0dBm (表示ステップ0.5dB フロントパネルの可変ATT調整窓で調整)
検知レベル範囲	+20dBm ~ -30dBm
LOW・OFF レベル設定	0 ~ -30dB (表示ステップ0.5dB (ボリューム角度≒180°)) (パネルのLOW、OFFボリューム(10回転)で個別の設定値に調整可能)
アラーム検出時間	閾値以下にて連続1秒以上でアラーム送出 (復帰も閾値以上にて1秒以上)
アラーム時接点出力	LOW:C接点 OFF:C接点 (電源OFF時は回復状態)
表示画面	LCDパネル (入力レベル表示・閾値設定画面をスイッチにより切替)
入力コネクタ	BNC-J
インピーダンス	50Ω
外形	JIS 50Hサイズ ((W) 480× (H) 49× (D)260mm ※突起物含まず)
電源電圧/消費電力	AC100V 50/60Hz /30VA以下
周囲温度範囲	-10℃ ~ +50℃ RH90%以下 (結露なきこと)

○外観図



販売元



日本エレクトロニクスシステムズ株式会社

〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-5-15
 新大阪セントラルタワービル南館 11 階
 放送システム事業部
 TEL:06-6886-1401 FAX:06-6886-1402

製造元



RF デザイン株式会社

〒337-0015
 埼玉県さいたま市見沼区蓮沼 588-10
 TEL:048-687-0909 FAX:048-687-8718